



保育所だより



令和5年11月号
平田保育所

携帯①090-2860-6746
携帯②090-2805-4940

TEL 62-3207

朝晩の冷え込みや木々の色の变化に、秋の深まりを感じる頃となりました。秋晴れの空の下、子どもたちは友だちと一緒に体を動かしたり、散歩に出かけて身近な自然を感じたりし、秋を存分に楽しんでいきます。

戸外から帰ってくると、自分たちで作った散歩バッグの中たくさんの宝物が入っていて、「みてー!」「みつけたよ!」ととてもうれしそうに木の実や木の葉を見せてくれます。今月も引き続き所庭で遊んだり、散歩に出かけたりし、秋の自然を満喫したいと思っています。

今月の終わりには作品展を行います。戸外で見つけた自然物や、身近にあるいろいろな素材を使って、年齢・発達に合った制作を楽しみ、その作品を展示します。子どもたちの力作を、ぜひ見に来てくださいね。



11月の行事予定 *印については後日詳しくおたよりします。

- 1日(水) わくわく・ふれあいデー(いもほり)
ぱんだ組のびのび・りす組すくすくの日⑦*
平田高校生清掃奉仕
- 2日(木) 保育所開放日
- 3日(金) 文化の日【祝日:休所】
- 7日(火) やきいも会
- 8日(水) 平田中学校幼児ふれあい体験
- 9日(木) 収穫祭
こあら組のびのび・うさぎ組すくすくの日⑦*
- 13日(月) ぞう組のびのび・ひよこ組すくすくの日⑧*
身体測定週(～17日)
- 14日(火) ひもおとし会・誕生会
- 15日(水) 保育所開放日
- 16日(木) 避難訓練
- 20日(月) 集金日
- 21日(火) 弁当の日
- 23日(木) 勤労感謝の日【祝日:休所】
- 24日(金) 作品展*(～28日)
- 30日(木) 巡回相談日【山田臨床心理士来所】
- 12/1(金) 布団持ち帰り



12月の行事予定

- 1日(金) パースデイプロジェクト【ぞう組親子参加】*
- 4日(月) 個人面談(～27日)
- 6日(水) こあら組のびのび・うさぎ組すくすくの日⑧*
- 12日(火) ぱんだ組のびのび・りす組すくすくの日⑧*
- 15日(金) ふれあいデー(もちつき会)
- 30日(土) ～1/4(木) 年末年始休所*

～不審者侵入対応訓練・防犯教室を行いました～

10月11日(水) 子ども安全センターや出雲警察署、平田広域交番の方にご協力いただき、不審者侵入対応訓練と防犯教室を行いました。職員は子どもたちの安全を守るために、どのような対応をすればよいのかを、実際の訓練で学びました。

訓練の後に、ぞう組・ぱんだ組・こあら組対象に防犯教室を行いました。「知らない人に声をかけられたらどうするか」「一人で行くと危険な場所」などを、大型絵本を使って教えてもらいました。

また、ぞう組さんの4名が「知らない人に声をかけられる場面」での対応を体験し、その様子をみんなで見ることで、どんなことに気をつければよいのかを覚えてもらいました。

知らない人に会ったらまずは「あいさつをする」ことが大切で、それだけでも犯罪の抑止力につながるのだそうです。そして、何か話かけられたら「相手と距離をとって話す」「きっぱりと断る」ことが大事であることを学びました。子どもたちの大切な『命』を守る行動について、ご家庭で話す機会を設けてみてください。



職員研修関係(▽は午前・△は午後からの研修)

- 1日 OJT 推進研修(オンライン)～黒田(2日まで)
- 2日 △鯨岡峻先生講演会～川瀬
- 6日 △しまね教育の日フォーラム 2023～坂本瑞歩
- 7日 △男女共同参画出前講座①～職員
- 8日 ▽平田幼稚園保育公開日～浦田

9日 島根県認可保育園(所) 理事長会東京研修

- ～山根順子(～10日まで)
- ▽島根県人権教育実践モデル園事業実践発表会～渡部温美
- 10日 △県保協施設長研修～豊田
- 13日 △私保連危機管理研修会(オンライン)～山根順子
- 14日 ▽保育士定着化事業における定着化促進のための研修～浦田
△人材育成委員会研修～岡恭子

20日 △男女共同参画出前講座②～職員

- 28日 キャリアアップ 研修(保健衛生・安全対策)
～森脇優菜(30日まで)
- △働く人の健康づくりセミナー～河村
- 30日 △視力検査実習会～河村
△健康教育研究発表南中学校大会～岡幸枝



保育目標 ○秋の自然に触れて遊ぼう

秋の草花・木の実・落ち葉などに触れたり、秋の空の変化や風の冷たさを感じたりしながら、戸外でのびのびと遊びます。また、子どもたちの「なぜかな」「どうなるのかな」など、様々な気付きや発見ができるよう保育をします。

生活目標 ○手洗い・うがいを丁寧にしよう

保育所では毎日、手洗い・うがいの仕方を、年齢に合った方法で知らせています。これから空気が乾燥し、感染症が広がりやすくなります。この時期に改めて手洗いとうがいが身に付き、習慣となるよう取り組んでいきたいと思ひます。

○薄着で元気に過ごそう

薄着で過ごすことは体温調節をする機能を発達させ、免疫機能を向上させることにつながります。また、手足の可動域が広がり、自由に体を動かして遊べます。

この時期に薄着を心掛け、元気に冬を過ごしましょう。

お知らせ・お願い

●平田中幼児ふれあい体験(8日)

平田中学校の3年生が6月14日の1回目につき「ふれあい体験」の学習で来所します。ぞう組・ぱんだ組・こあら組の子どもたちが交流をします。

●古布持ち出しについて

保育所では、清掃や消毒液を用いたふき取り作業などで布を使用します。ご家庭で不要になった古布などがございましたら、持ち出していただくと喜びます。ご協力をよろしくお願いいたします。

(なお、フェイスタオルの大きさであれば、切らずにそのまま持ち出してください。)

「♥子育て通信♥」～あいさつはどうしてするの?～

10月に『元気にあいさつをしよう』と生活の目標を立て、各年齢に合わせて、あいさつの大切さを伝えていきました。取り組みの一つとして、平成30年度の年長児たちが作成した、『あいさつってなあに』という手作りの紙芝居も取り入れてみました。

読み聞かせをした後、ぞう組やぱんだ組の子どもたちは各クラスであいさつについて話し合う時間を持ちました。「あいさつをすると気持ちがいい」「わくわくする」と明るい気持ちになる反面、「あいさつを自分からするのは恥ずかしい」「あいさつが返ってこないと嫌な気持ちになる」という思いが子どもたちから出てきました。

話し合いをするうち、恥ずかしいけれど、「やっぱりあいさつは大事!」という思いになった子どもたち。それから少しずつ自分からあいさつをしたり、所外で出会った人に元よくあいさつをしたりと、意識が変わってきたようです。

忙しい毎日ですが、「おはよう」「ありがとう」「さようなら」と相手の心に届くようなあいさつを大人も一緒にしていきたいですね。